



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月7日

上場会社名 株式会社リグア 上場取引所 東
コード番号 7090 URL https://ligua.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川瀬 紀彦
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 大浦 徹也 TEL 06 (7777) 0159
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		EBITDA		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	2,223	△15.0	△21	—	△74	—	△99	—	△137	—
2024年3月期第3四半期	2,615	33.1	230	—	111	—	85	—	75	—

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 △137百万円 (—%) 2024年3月期第3四半期 75百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	△92.24	—
2024年3月期第3四半期	52.33	51.81

(注) 1. EBITDA=営業損益+減価償却費+のれん償却費

2. 2025年3月期第3四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	3,674	483	13.2
2024年3月期	3,869	604	15.6

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 483百万円 2024年3月期 604百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,865	△16.5	△164	—	△196	—	△242	—	△163.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

連結業績予想の修正については、本日（2025年2月7日）公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期3Q	1,511,800株	2024年3月期	1,510,600株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	21,718株	2024年3月期	28,668株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期3Q	1,485,574株	2024年3月期3Q	1,440,945株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（決算補足説明資料及び決算説明内容の入手方法）

決算補足説明資料は、T D n e t で同日開示した後に当社ウェブサイトに掲載いたします。また、代表取締役社長による決算説明の動画を当社ウェブサイトにて配信する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況.....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況.....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(セグメント情報等の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10
(重要な後発事象)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間(2024年4月1日から2024年12月31日まで)におけるわが国経済は、所得環境の改善やインバウンド消費の増加により、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で、円安等を要因とした物価高を背景としたエネルギーコスト・原材料費の上昇等により実質賃金の下落傾向が続いており、景気が下押しするリスクがあります。

このような状況の中、当社グループは「DESIGNING WELLNESS LIFE」というパーパスのもと、「人生から不安をなくし、生きるをサポートする。」企業グループとして、人生における2つの不安「からだ」の不安をなくすウェルネス事業と「おかね」の不安をなくすファイナンシャル事業を展開しており、誰もが心から豊かで前向きになる“Wellness Life”が溢れる社会の実現を目指しております。

「からだ」を担うウェルネス事業では、当社のヘルスケアブランド「Dr. Supporter」「My. Supporter」「SLEEPINSTANT」をはじめとしたIFMC.製品を使用した新メニュー(血流改善プログラム等)の導入を積極的に取り組んでまいりました。また、ソフトウェア分野において、2024年5月1日付で「Ligoo POS & CRM」及び「レセONE」を株式会社スマレジに事業譲渡いたしました。

「おかね」を担うファイナンシャル事業では、保険代理店、金融商品仲介業(IFA)、財務コンサルティング等の経営支援を軸とするゴールベース・アプローチに基づいた総合金融コンサルティングサービスの提供を行ってまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は売上高2,223,051千円(前年同期比15.0%減)、営業損失74,827千円(前年同期は111,065千円の営業利益)、経常損失99,436千円(前年同期は85,828千円の経常利益)、親会社株主に帰属する四半期純損失137,030千円(前年同期は75,405千円の親会社株主に帰属する四半期純利益)となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

<ウェルネス事業>

ソフトウェアは、接骨院向けシステムの販売や保守を行いました。また、「Ligoo POS & CRM」及び「レセONE」の事業譲渡を行った結果、売上高は196,472千円(前年同期比37.3%減)となりました。

機材・消耗品は、接骨院での自費施術メニューの拡大をする為の機材及び機材に付属する消耗品を販売しました。健康サポートの営業に注力したため、売上高は206,696千円(前年同期比6.0%減)となりました。

コンサルティングは、接骨院の幹部または幹部候補者向けの研修及び新規利用者の獲得を目的としたWebコンサルティングを行いました。前期に顧客の一部を売却したこと、コンサルタントの減少に伴い、コンサルティング契約が減少したこと等により、売上高は280,178千円(前年同期比31.2%減)となりました。

請求代行は、接骨院等における事務負担の軽減を目的とした療養費請求代行サービスを展開しております。療養費請求代行サービスでの会員数増加やリース取引の増加等により、売上高は287,215千円(前年同期比2.3%増)となりました。

健康サポートでは、IFMC.技術を用いた当社のヘルスケアブランド「Dr. Supporter」「My. Supporter」「SLEEPINSTANT」を販売しております。新規導入数が減少した結果、売上高は503,558千円(前年同期比10.6%減)となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は1,474,121千円(前年同期比17.4%減)、営業利益は41,819千円(前年同期比33.4%減)となりました。

<ファイナンシャル事業>

保険代理店は、ウェルネス事業を展開する当社グループ及び提携先からの紹介等により生命保険及び損害保険の募集活動を行いました。また、売上高は344,438千円(前年同期比14.2%減)となりました。

金融商品仲介業(IFA)は、金融政策によるマーケットの影響がありましたが、積極的な営業展開を行った結果、売上高は310,960千円(前年同期比18.6%増)となりました。

経営支援・手数料は、M&A仲介手数料売上が減少したこと等により、売上高は93,531千円(前年同期比44.1%減)となりました。なお、当第1四半期連結会計期間より「その他」から名称変更しております。また、「ウェルネス事業」セグメントの「コンサルティング」に区分されていた接骨院向け財務コンサルティングを計上しております。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は748,930千円(前年同期比9.9%減)、営業損失は116,646千円(前年同期は48,251千円の営業利益)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

①資産

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は3,674,433千円となり、前連結会計年度末と比べ194,907千円の減少となりました。

流動資産は3,185,870千円となり、前連結会計年度末と比べ63,092千円の増加となりました。これは主に、営業貸付金が222,858千円、商品が103,554千円減少したものの、現金及び預金が245,880千円、売掛金が120,278千円増加したことによるものであります。

固定資産は488,563千円となり、前連結会計年度末と比べ258,000千円の減少となりました。これは主に、事業譲渡等によりソフトウェアが135,605千円、ソフトウェア仮勘定が36,020千円、繰延税金資産が23,575千円減少したことによるものであります。

②負債

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は3,190,655千円となり、前連結会計年度末と比べ73,785千円の減少となりました。

流動負債は2,330,483千円となり、前連結会計年度末と比べ148,109千円の減少となりました。これは主に、預り金が136,379千円増加したものの、短期借入金が137,606千円、未払費用が45,076千円、未払法人税等が32,782千円、未払消費税等が22,740千円減少したことによるものであります。

固定負債は860,171千円となり、前連結会計年度末と比べ74,323千円の増加となりました。これは主に、長期借入金が74,374千円増加したことによるものであります。

③純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産は483,778千円となり、前連結会計年度末と比べ121,122千円の減少となりました。これは主に、自己株式処分差益を5,852千円計上、譲渡制限付株式報酬費用としての自己株式を9,854千円処分したものの、親会社株主に帰属する四半期純損失を137,030千円計上したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、当第3四半期の業績及び今後の見通しを勘案し、2024年5月9日に公表いたしました2025年3月期の連結業績予想の数値を下方修正いたしました。

詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、業績予想につきましては、現時点において当社が入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,327,394	1,573,275
売掛金	315,608	435,886
営業貸付金	675,368	452,509
商品	322,008	218,453
原材料及び貯蔵品	30,698	30,380
リース債権及びリース投資資産	331,714	321,886
その他	122,631	156,121
貸倒引当金	△2,646	△2,644
流動資産合計	3,122,777	3,185,870
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	111,427	114,233
減価償却累計額	△41,679	△47,515
建物附属設備(純額)	69,747	66,718
車両運搬具	15,643	13,946
減価償却累計額	△15,643	△13,946
車両運搬具(純額)	0	0
工具、器具及び備品	137,317	142,410
減価償却累計額	△92,522	△105,315
工具、器具及び備品(純額)	44,795	37,095
建設仮勘定	3,258	3,258
有形固定資産合計	117,801	107,071
無形固定資産		
ソフトウェア	170,640	35,034
ソフトウェア仮勘定	36,970	950
顧客関連資産	2,533	—
のれん	123,650	110,887
その他	682	1,023
無形固定資産合計	334,476	147,895
投資その他の資産		
繰延税金資産	193,341	169,766
その他	104,189	67,005
貸倒引当金	△3,244	△3,175
投資その他の資産合計	294,286	233,596
固定資産合計	746,564	488,563
資産合計	3,869,341	3,674,433

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	48,831	40,134
短期借入金	1,100,000	962,393
1年内返済予定の長期借入金	527,306	525,802
未払金	123,442	103,061
未払費用	143,043	97,966
未払法人税等	48,890	16,108
未払消費税等	85,235	62,495
契約負債	28,518	29,424
預り金	327,308	463,688
賞与引当金	34,001	20,033
その他	12,014	9,374
流動負債合計	2,478,593	2,330,483
固定負債		
長期借入金	764,637	839,011
資産除去債務	21,088	21,160
繰延税金負債	121	—
固定負債合計	785,847	860,171
負債合計	3,264,441	3,190,655
純資産の部		
株主資本		
資本金	551,164	551,265
資本剰余金	470,132	476,085
利益剰余金	△386,951	△523,981
自己株式	△29,856	△20,002
株主資本合計	604,489	483,367
新株予約権	411	411
非支配株主持分	—	—
純資産合計	604,900	483,778
負債純資産合計	3,869,341	3,674,433

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	2,615,449	2,223,051
売上原価	1,170,415	921,854
売上総利益	1,445,034	1,301,196
販売費及び一般管理費	1,333,968	1,376,024
営業利益又は営業損失(△)	111,065	△74,827
営業外収益		
受取利息	37	294
受取保険金	—	436
保険解約返戻金	1,589	—
その他	443	30
営業外収益合計	2,070	761
営業外費用		
支払利息	15,495	20,780
株式報酬費用消滅損	11,597	4,512
その他	214	77
営業外費用合計	27,307	25,369
経常利益又は経常損失(△)	85,828	△99,436
特別利益		
事業譲渡益	30,000	13,726
特別利益合計	30,000	13,726
特別損失		
固定資産売却損	14	—
固定資産除却損	—	0
特別損失合計	14	0
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	115,814	△85,709
法人税、住民税及び事業税	49,476	27,866
法人税等調整額	△8,906	23,453
法人税等合計	40,570	51,320
四半期純利益又は四半期純損失(△)	75,244	△137,030
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△161	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	75,405	△137,030

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	75,244	△137,030
四半期包括利益	75,244	△137,030
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	75,405	△137,030
非支配株主に係る四半期包括利益	△161	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報
(単位:千円)

	報告セグメント			四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	ウェルネス事業	ファイナンシャル事業	計	
売上高				
ソフトウェア	284,623	—	284,623	284,623
機材・消耗品	153,122	—	153,122	153,122
コンサルティング	407,148	—	407,148	407,148
請求代行	280,659	—	280,659	280,659
健康サポート	563,421	—	563,421	563,421
保険代理店	—	401,330	401,330	401,330
金融商品仲介業 (IFA)	—	262,296	262,296	262,296
経営支援・手数料	—	167,218	167,218	167,218
顧客との契約から生じる収益	1,688,974	830,844	2,519,819	2,519,819
その他の収益 (注) 1	95,630	—	95,630	95,630
外部顧客への売上高	1,784,604	830,844	2,615,449	2,615,449
計	1,784,604	830,844	2,615,449	2,615,449
セグメント利益	62,814	48,251	111,065	111,065

(注) 1. その他の収益は、ソフトウェア及び機材・消耗品のリース取引によるものです。

2. セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報
(単位:千円)

	報告セグメント			四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	ウェルネス事業	ファイナンシャル事業	計	
売上高				
ソフトウェア	183,367	—	183,367	183,367
機材・消耗品	157,598	—	157,598	157,598
コンサルティング	280,178	—	280,178	280,178
請求代行	287,215	—	287,215	287,215
健康サポート	503,558	—	503,558	503,558
保険代理店	—	344,438	344,438	344,438
金融商品仲介業 (IFA)	—	310,960	310,960	310,960
経営支援・手数料	—	93,531	93,531	93,531
顧客との契約から生じる収益	1,411,918	748,930	2,160,848	2,160,848
その他の収益 (注) 1	62,203	—	62,203	62,203
外部顧客への売上高	1,474,121	748,930	2,223,051	2,223,051
計	1,474,121	748,930	2,223,051	2,223,051
セグメント利益又は セグメント損失(△)	41,819	△116,646	△74,827	△74,827

(注) 1. その他の収益は、ソフトウェア及び機材・消耗品のリース取引によるものです。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は四半期連結損益計算書の営業損失と一致していません。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項
(報告セグメントの区分変更)

第1四半期連結会計期間より、事業内容をより明確に表現するため、従来「ファイナンシャル事業」セグメント内の「その他」と表記していたものを「経営支援・手数料」に表記変更しております。また、従来「ウェルネス事業」セグメント内の「コンサルティング」に区分していた接骨院向け財務コンサルティングを「ファイナンシャル事業」セグメント内の「経営支援・手数料」に区分変更しております。この変更に基づき、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、組替えて作成しております。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	103,681千円	40,155千円
のれんの償却額	15,516	12,762

(重要な後発事象)

該当事項はありません。